

第59回日本身体障害者福祉大会 しまね大会に参加して

常務理事兼事務局長 飯塚 進



5月23日、島根県松江市にある島根県立産業交流会館(愛称：「くにびきメッセ」)において、全国各地から約2,500名の参加を得て日本身体障害者福祉大会が開催されました。二橋会長と私が参加しましたので、大会の状況を報告します。

嵐谷日本身体障害者団体連合会会長など主催者の挨拶に続き、溝口島根県知事、松浦松江市長(代理：吉山副市長)など来賓挨拶の後、永年身体障害者の福祉向上に貢献された方々の表彰があり、本県では浜松市の竹内太作さんが受賞されました。

今回の大会では、障害者基本法・障害者総合支援法・障害者差別解消法が改正・成立し、障害者権利条約も批准されました。今後はさらに、条約の理念に基づく障害関連のあらゆる分野が着実に施行されるよう目指し、特に地方自治体における「障害者差別禁止条約」の制定を要請するなど、一致団結して行動することを参加者全員の賛意の下、宣言しました。

さらに、
 1 障害者権利条約にふさわしい法整備を
 2 個人情報開示のあり方を検討せよ
 3 全国に広げよう 障害者差別禁止条例の制定を
 4 身体障害者相談員による相談支援の拡充を図れ
 を、全員で決議して閉会しました。

なお、前日には、松江市の「ホテル一畑 サンシャインホール」において、日本身体障害者団体連合会の評議員会が開催され、二橋会長が出席されました。平成25年度事業報告案および会計収支決算案が審議・承認され、日本身体障害者団体連合会の国への要望事項について報告がありました。



今年も5月2日（金）に開所44年を迎える記念のパーティーが行われました。

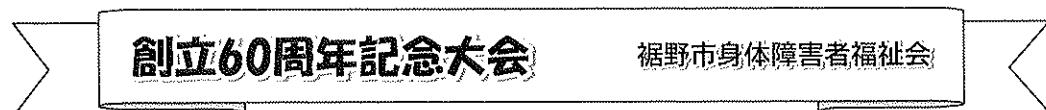
朝から晴天に恵まれ、多くの来賓の方々が出席してくださいました。

第二作業棟で式典を行ない、式典が終わると食堂や地域交流室で食事をしました。世界遺産となった富士山をテーマにした飾りが施されてあって、富士山の雄大さを感じました。メニューも静岡の食べ物ということで、富士宮焼きそば、静岡おでん、まぐろづけ丼、桜海老かき揚げ天そば、浜松餃子、うな丼など静岡の美味しい食べ物をここで一遍に楽しむ事ができました。「美味しかったよ!」「うまかったよ!」の声が聞こえていました。



第二作業棟では、観葉植物やラティスで会場を飾り喫茶コーナーが設けられました。くつろいだ雰囲気で楽しく会話をしながらケーキとコーヒーを頂いている様子を見る事ができました。ケーキ類は甘い物に強い女子職員たちが選んだ事もあって好評でした。今年も開所記念パーティーを楽しくまた美味しく終えることができました。

開所記念を毎年迎えるたびに、木の年輪のように貫禄や重みのある施設になっていけばと思います。



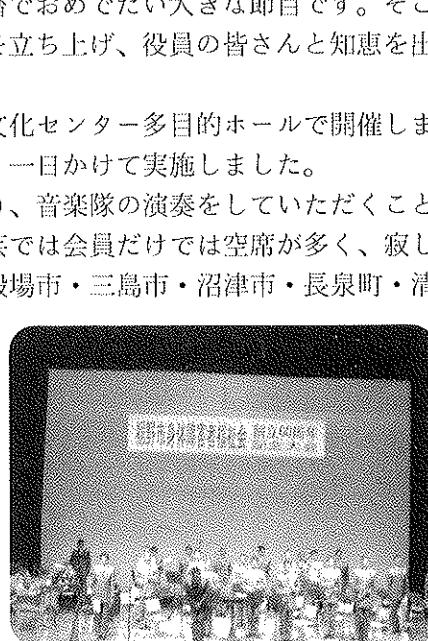
当福祉会は、今年創立60周年に当たる年で、人で例えれば還暦でおめでたい大きな節目です。そこで、心に残る記念総会にしたいと思い、2年前から準備委員会を立ち上げ、役員の皆さんと知恵を出し合い、力を合わせて計画し、準備をしてきました。

創立60周年記念大会は、平成26年5月11日（日）に裾野市民文化センター多目的ホールで開催しました。午前の第一部に記念総会、午後の第二部に演芸とにわけ、一日かけて実施しました。

第二部の演芸では、陸上自衛隊富士学校の格別なご理解により、音楽隊の演奏をしていただくことができました。第一部の記念総会には会員だけで、第二部の演芸では会員だけでは空席が多く、寂しいので、会員の家族や民生委員さん、更には他の3市2町（御殿場市・三島市・沼津市・長泉町・清水町）の福祉会の参加をお願いしました。

第二部には200人余の人が集まり、「山よ海よ空よ」「サンダーバード」「北国の春」「水戸黄門」等を演奏していただきました。最後に「ふるさと」「富士山」を全員で合唱し、その後アンコールで2曲も演奏し、大拍手で大いに盛り上がりました。

多くの関係各位の皆様のお陰で、心に残る、楽しい創立60周年記念大会ができました。



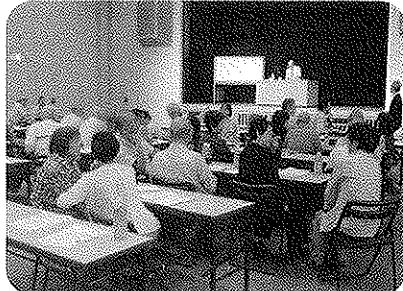
県下3会場において身体障害者相談員研修会を開催しました

今年度も、東部・中部・西部の各ブロックの身体障害者相談員のみなさんを対象として、静岡県健康福祉部障害福祉課の協力のもと、下記の通り、身体障害者相談員研修会を開催しました。

今回の研修会では、「相談の心得について知りたい！」という相談員のみなさんの声を受けて、ロールプレイ等の実習を交えた研修を実施しました。(写真は、各会場の実習を行っている様子です。)

東部ブロック

日 時 平成26年6月17日(火) 10:30~15:00
会 場 伊豆の国市長岡総合会館AXISかつらぎ
参加者 139名(相談員110名、その他の参加者29名)
講 演 「こころに寄り添う話の聴き方」
講 師 わらしなカウンセリングルーム
多目的ホール



ところどころに2人組で話を聴き合う実習等をおりまぜながら、相談の基礎となるリレーション（相手との関係性）を築く際のポイントや“傾聴”的法について学びました。横を向きながら聴く等わざと悪い聴き方を体感することで、どんな聴き手が望ましいのかを考える良い機会になったと思います。

中部ブロック

日 時 平成26年6月6日(金) 13:00~16:00
会 場 藤枝総合庁舎 別館2階大会議室
参加者 55名(相談員41名、その他の参加者14名)
講 演 「相談員としての心構え」
講 師 静岡いのちの電話
研修委員 石川 玲鶴子先生



研修では、2人組（3人組）になって、話し手と聴き手の役割を体験するロールプレイの実習を行い、話の“聴き方”にもいろいろな種類や意味があることを学びました。聴き手は、対話の中から事柄ではなく、気持ちに重点をおいて聞くことが大切であるという講師の話に、参加者は、改めて傾聴の難しさを実感している様子でした。

西部ブロック

日 時 平成26年6月10日(火) 13:00~16:00
会 場 中遠総合庁舎 西館2階204会議室
参加者 77名(相談員61名、その他の参加者16名)
講 演 「伝わらないと悲しいですよね」
講 師 静岡いのちの電話
研修委員 中山 稲子先生



研修は、「私への質問」シートを完成させる個人の作業やそれを発表し合うグループワーク、そして、感情ののった言葉を見極めながらどんな言葉を返すか練習する応答のエクササイズを行いました。グループワークが苦手な方もおられたようですが、実際の研修中には活発に発言し、聴き合う様子が見受けられました。

第3回エンジョイライフ視覚障害者卓球大会

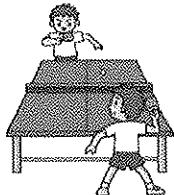
日 時：平成26年6月21日（土） 9：30～15：00

場 所：静岡県総合社会福祉会館 2階卓球室・5階音楽室

参加人数：16名

<男 子>

<女 子>



優勝	浜松市	伊藤 喜秋
準優勝	静岡市	古屋 英樹
3位	藤枝市	薮崎 和男
4位	島田市	杉浦 彰

優勝	浜松市	伊藤 貴子
準優勝	静岡市	星野 馨
3位	沼津市	杉山 実加
4位	浜松市	赤堀奈津子

今回の大会は、男女共に、浜松が優勝でした！！お二人のコメントです。

【男子優勝 伊藤喜秋さん】



エンジョイライフに名前
が変わってから初めての
優勝でとても嬉しいです。

【女子優勝 伊藤貴子さん】



肩を痛めてしまったが、
利き手でなかったのが幸
いで、なんとか優勝出来
てとても嬉しいです。

☆今回の大会は、初出場の選手の方がおり、観客の皆さんのが声援を送りながらの和気あいあいとした雰囲気の試合もあり、これからに繋がる良い大会になりました。選手のみなさん、お疲れ様でした。

第7回静岡県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（個人戦）

日 時：平成26年5月31日（土） 9：30～14：30

場 所：日本平運動公園 多目的広場

参加人数：200名

結果は、下記の通りです。詳細は、ホームページに掲載しております。

(HPアドレス <http://www.e-switch.jp/shizuoka-shinsyo/>)

1位	島田市	提坂 欣次	50	6位	御前崎市	森下 秋男	51
2位	藤枝市	伊久美常子	50	7位	藤枝市	杉山 勝彦	52
3位	掛川市	本間 豊久	50	8位	浜松市	渥美弥寿男	52
4位	浜松市	酒井 忠一	51	9位	熱海市	渡辺 実	53
5位	島田市	鈴木 祥朗	51	10位	藤枝市	磯部 勝弘	53



【右から1位～5位の選手】

グラウンド・ゴルフのエチケット

- プレーヤーは、自分のプレーが終わったら、すみやかに次のプレーヤーの妨げにならない場所に行きましょう。
- プレーヤーは、同伴のプレーヤーが打つときは、話したり、ボールやボールポストの近くやうしろに立たないようにしましょう。また、自分たちの前を行く組が終了するまで、ボールを打ってはいけません。
- プレーヤーは、自分の作った穴や足跡を直していきましょう。

(参考：日本グラウンド・ゴルフ協会発行 グラウンド・ゴルフルールブック)

☆みなさんエチケットを守って競技を楽しみましょう!!



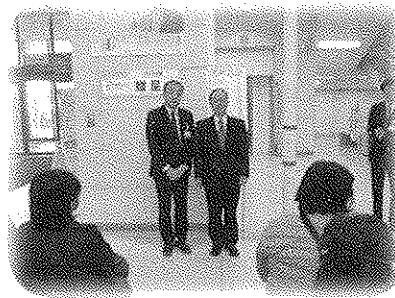
幸せの黄色いレシートキャンペーンのご報告

静岡県身体障害者福祉会では、昨年1年間、イオン清水店、マックスバリュ静岡丸子店の2店舗に登録し、幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加してまいりました。

平成25年度は、イオン清水店様よりレシート合計金額1%に相当する28,800円分、マックスバリュ静岡丸子店様より12,500円分のギフトカードをいただきました。ご支援いただきました皆様に感謝申し上げます。こちらの寄付金で、社会参加部が行う各種スポーツ大会の賞品や障害者福祉センターの備品等を購入いたしました。

今年度も2店舗で登録をし、イオン清水店では福祉会職員も店頭でPR活動を行っております。キャンペーンを通じて、福祉会を幅広く知っていただく機会になればと思います。

11日のイオン・デーにはぜひ足を運んでいただき、ご協力をお願いいたします。



<贈呈式の様子>

書き損じはがき・未使用はがき等のご寄付をありがとうございました!

静岡県身体障害者福祉会では、書き損じはがきや、未使用の官製はがき等を集めています。

平成25年度は、福祉会会員の皆様をはじめ、当会館利用者、ジパング俱楽部特別会員の皆様から、はがき22,214枚、未使用切手17,615円分のご寄付を賜りましたことをご報告するとともに、厚く御礼申し上げます。皆様から寄せられた善意は、障害者の社会参加のための事業に活用させていただきます。



回収は引き続き行っておりますので、余ってしまった年賀状・かもめーる、書き損じ・未使用はがき等お手元にございましたら、ぜひ静岡県身体障害者福祉会までお送りください。皆様からのご協力ををお待ちしております。

着任のご挨拶

事務局長兼身体障害者福祉センター所長 飯塚 進

4月に渡邊に替り就任した飯塚です。よろしくお願ひいたします。

これまで、身体に障害を持つ人との関わりは、身内、友人、前勤務先で同じ釜の飯を食った同僚の3人だけです。それも福祉としての関わりでないため、就任に当たり、まったく予備知識がありませんでした。

4月以降、会長をはじめ、事務局のみなさんに教えていただき、前任者のまねをしながらなんとか2か月が経過しました。この間、県や社会福祉協議会の補助金、助成金に関わる25年度の実績報告・収支決算書、26年度の事業計画・収支予算書をなんとか期限に間に合わせることができました。また、5月下旬には、初めての理事会・評議員会を迎えるにあたり、議案の作成と説明準備、終わった後は評議員の就任手続き、議事録作成とまったく余裕がなく目まぐるしい日々に追われてきました。

そのような中、当福祉会主催のグラウンド・ゴルフ大会で、さまざまな障害をものともせず、みんな喜々としてプレイしている姿を見て、社会参加の大切さが実感できました。

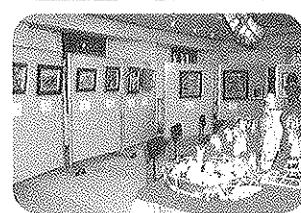
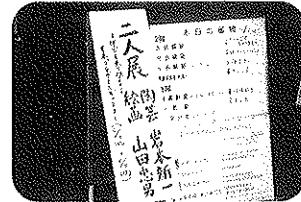
まだまだ、これからも覚えなければならないことが多いですが、現在の福祉会を取り巻く環境を早く理解し、その課題と対策を勉強していきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

ブロックだより**東部ブロック****陶芸・絵画二人展**

〈陶芸：岩本新一さん（沼津市） 絵画：山田忠男さん（熱海市）〉

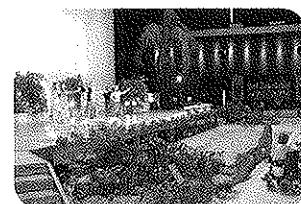
沼津市の千本プラザギャラリーにおいて、6月3日（火）から8日（日）までの6日間、二人展を開催しました。

岩本さん、山田さんのお二人とも、片マヒの障害を持ちながら、創作活動を続けて来られたわけですが、一つの作品を完成させるまでには、人より何倍もの時間をかけ、根気よく取り組まれたことと思います。その努力が実り、今回の二人展という形で実を結んだことになります。障害を克服した力作に、鑑賞に訪れた方々から賞賛の声が寄せられ、今後の活躍が期待されます。

**西部ブロック****焼津市身体障害者福祉協会****行ってきました！視察研修会**

タイトルは重々しいのですが、みんなで交流を深め、楽しい一日を過ごし、その中に「こびっと勉強する時間もあるよ」という日帰り旅行です。6月8日の日曜日、心配したお天気も私たちの心がけがよかったので？爽やかな風に乗って、貸し切りバスとリフトバス2台で行ってきました。

まず、“伊豆フルーツパーク”でメロン狩りを楽しみました。一人一個お持ち帰りということで、少しでも大きくて重いのをと、みんな真剣に頑張っちゃいました。その後で、メロンの試食会もありました。つぎは、“みんなのハワイアンズ”でバイキングの昼食をいただいて、フラダンスショーを鑑賞しました。若いダンサーの躍動感あふれる動きに感動しました。



最後に、“かんなみ仏の里”で仏像の勉強をしました。薬師如来と十二神将、阿弥陀如来など、どれも素晴らしい仏像で、作製した仏師の心がひしひしと伝わってきました。

参加者47名にとって、楽しくて、心が洗われた、とてもいい研修会でした。

西部ブロック**袋井市身体障害者福祉会****袋井市身体障害者福祉会体育部の取り組み**

私たち袋井市身障福祉会体育部では、日ごろの運動不足解消や仲間との交流を目的に、フライングディスクやグラウンド・ゴルフに取り組んできました。どちらかと言うと県の大会やブロックの大会への参加を目標に掲げてまいりましたが、近年、会員の高齢化や健康面での問題が多く思うような活動に支障が生じてきたことを機会に、体力が無くても簡単に体を使い、頭も使いみんなで楽しく取り組めるスポーツはないだろうかと、いろいろ体験した中で、ボッチャ競技を取り入れることにしました。そして、今年から月1～2回の練習日を設けて十数人の参加者で楽しんでいます。



ボッチャ競技は、足腰の弱い人でも、手足の不自由な人でも、また、あらゆる障害を持った方でも競技のやり方次第では無理なく楽しむ事ができるスポーツです。難しいルールなどは抜きにして、まずは楽しさ一番をモットーに活動しています。ご存知のようにボッチャ競技は、パラリンピックや全国障害者スポーツ大会、県わかふじスポーツ大会などでも取り上げられています。ことによったら、これらの大会にも参加できるようになれるかも…？なんて大きな事は言いませんが、会員同士の親睦や、悩み事などをみんなで話し合ったりしながら、ゆったりとお茶の時間なども作りながら、体も頭も使い明るいグループ作りを目標に、活動を続けていけたらいいなぁと思っています。みなさん是非覗きに来てください。

近松プロジェクト

浜松市身体障害者福祉協議会**ふれあい一泊旅行**

5月12日～13日、第1回ふれあい一泊旅行を実施しました。行き先は星神温泉、参加者は23名、一人一席のゆったり旅でした。

本地師の里で記念写真を撮り、水引工芸展では技の凄さに感動しました。星神温泉では素晴らしい温質の大浴場で汗を流してリラックスし、食事会では鯉料理に舌鼓しました。

翌日、貧乏神社では「貧乏神を思い切り追い払い」、そばの城では「そば打ち体験」をしました。耳に障がいがある方々との旅行で言葉は通じませんでしたが、心と心は通じました。和気あいあいで楽しい思い出に残る2日間でした。

**平成26年度静岡県身体障害者福祉会 これからの主な行事予定****1. 福祉会主要行事**

行 事 名	期 日	場 所
第56回静岡県身体障害者福祉大会	9月26日（金）	県総合社会福祉会館
第32回静岡県身体障害者自動車安全運転教室	10月5日（日）	静岡県トラック協会 西部支部
しづおか元気応援フェア2014	10月11日（土）～12日（日）	ツインメッセ静岡 北館
第18回静岡県身体障害者 グラウンド・ゴルフ大会（団体戦）	11月8日（土） 予備日11月10日（月）	草薙総合運動場補助競技場
静岡県障害者芸術祭参加事業 第40回静岡県障害者文化作品展	11月6日（木）～11日（火）	県総合社会福祉会館
第9回静岡県身体障害者フライングディスク大会	12月6日（土）	静岡市中央体育館
第29回静岡県身体障害者うたの広場	12月21日（日）	県総合社会福祉会館
第29回静岡県身体障害者囲碁・将棋・オセロ大会	平成27年1月10日（土）	県総合社会福祉会館
第11回静岡県身体障害者ボウリング大会	平成27年2月7日（土）	狹ヶ崎ヤングランドボウル

2. 共催・関連行事

行 事 名	期 日	場 所
フェスティシズウェル2014	8月23日（土）	県総合社会福祉会館
第15回静岡県障害者スポーツ大会 (わかふじスポーツ大会)	8月31日（日） ～10月5日（日）	県内各会場
日身連関東甲信越静ブロック秋季代表者会議	10月2日（木）～3日（金）	新潟県
第14回全国障害者スポーツ大会	11月1日（土） ～3日（月・祝）	長崎県

文藝

調香師「がらん」(フランス)が日本の女性の

名前をつけた香水「ミツコ」に寄せて

○フランス生まれの香水に

あなたの名前がついています

男の香りを感わすような

がらん「ミツコ」の香りです

○日本の女の名前ついた

フランス生まれの香水は

熱れた女性によく似合う

がらん「ミツコ」の香りです

○微かに匂う香りに魅かれ

うしろ姿に眸をやれば

離れた女性によく似てる

がらん「ミツコ」を想い出す

○ミツコの香りはあなたの香り

微かにゆれる「ミツコ」がゆれる

「ミツコ」の主を捜しける

「ミツコ」の香りを捜しける

浜松市二橋眞咲男

俳句

立葵 徳川の紋 今遙か

尾張も今跡雲なり 古希過ぎぬ

菊川市山田久美子

短歌

左手ではさみ拂り 紙細工

二才の孫をギュッと抱きしむ

ふるさとの昔遊べし 芳川に

遊船浮かへ亡き友忍ぶ

海名湖の岸辺よる波水しぶき

夕日を浴びて曼珠沙華

浜松市倉橋千弘

老男女朝から集う デイ・サービス

明るく迎ふ若きらのあて

老二人持ち味生かし暮らしをり

ござりあいにも憐れし夫ゐて

菊川市山田久美子



川柳

助け合ひ心の繩をなうように

福祉の窓掲げる強い手が欲しい

増税の波が福祉へ届かない

袋井市小林ふく子

たくさんご投稿を

ありがとうございました。

投稿大募集

短歌・俳句・川柳はもちろん、地域での活動や取り組みの様子、日々の生活で得た感動や発見、思いなどありましたらぜひ投稿ください。

※多数投稿の場合は選定させていただきます。また、点詠をするため漢字には必ず

ふりがなをお願いします。

次回の投稿締め切りは、

十一月二十一日(金)です。

第29回障害者による書道・写真全国コンテストの作品を募集しています！

全国障害者総合福祉センター(戸山サンライズ)より「第29回障害者による書道・写真全国コンテスト」の案内が届きました。募集内容は、①書道部門と②写真部門(フリーの部・ポートレートの部・携帯フォトの部)の2部門です。応募要項は静岡県身体障害者福祉会事務局に備え置いています。まずはお問い合わせください。